

# 大沼学園除排雪業務処理要領

この要領は作業の概要を示すものであるが、現場の状況に応じ要領に定めがない事項であっても、委託者が美観又は建物管理上必要と認めた作業は、委託者の指示に従い実施するものとする。

(委託業務の内容)

## 1 使用する機械

本業務に使用する機械等は、一切受託者の負担とし、原則として次の基準とする。

- (1) 除雪ドーザー（11t級以上） 1台  
車両については、ゴムタイヤを使用するものとする。
- (2) タイヤショベル（11t級以上） 1台
- (3) 排雪トラック（10t以上） 3台

## 2 除雪の範囲

次の場所のうち、別添図面で示す区域とする。

- (1) 平日（以下「開庁日」という。）及び土曜日・日曜日・祝祭日（以下「閉庁日」という。）における除雪の範囲は、別添図面のとおりとする。
- (2) 随時に除雪を行うときは、業務担当者の指示によるものとする。

## 3 除排雪時間及び方法

- (1) 除雪の基準は、原則として午前4時現在において降雪量が10センチメートルを超えるとき又は明らかに超えることが想定されるときに行うものとする。
- (2) 委託者より指示があるもののほか午前4時から午前8時までに、通行及び駐車に支障のない状態に除雪すること。
- (3) 作業に当たっては、委託者の施設通路、縁石等を破損することのないよう十分注意すること。  
なお、委託者の施設等を破損した場合にあっては、速やかに委託者又は業務担当員に報告するとともに、委託者又は業務担当員の指示により修理等を行うこと。
- (4) 排雪は、業務担当者の指示により行うこととし、大沼学園の指定する場所に捨てること。

## 4 事故及び損害賠償

除排雪区間の道路等を作業前に調査し、事故のないよう十分注意すること。また機械器具等に使用する油等のうち発火性、引火性の危険物の取扱については十分注意し、庁舎周辺には絶対に捨てないこと。除排雪中に庁舎及び道路の施設等に損害を与えたときは、受託者の負担とする。

## 5 業務の確認及び報告

- (1) 業務従事者は、運行管理者資格者証の写し及び運転する従事者の免許証の写しをあらかじめ提出すること。また業務に使用する機械の一覧表と各機械の車検証・自賠責保険証・任意保険証の写しをあらかじめ提出すること。  
なお一般競争入札参加資格審査申請書に添付した書類と重複するものについては、提出を省略できるものとする。
- (2) 除雪作業日報（以下「作業日報」という。）を作成し、その日に委託者に提出しなければならない。  
なお、作業日報には、作業機械の作業時間が確認できるもの（アワメーター記録紙等）を添付しなければならない。
- (3) 作業日報における実働作業時間とは、受託者の作業機械等が委託者の指定する場所に到着し、当該作業を開始してから終了するまでの実作業時間をいい、休息、機械の修理等の時間は含まないものとする。また、報告書には廻送時間（往復30分）を追加したものを記入し、業務担当者の確認を受けること。

## 6 安全の確保

業務の処理にあたっては、関係法令を遵守し、作業中の事故防止に十分注意を払うとともに構内施設等の破損防止に努めること。構内施設等を破損した場合は、直ちに委託者に報告するとともに、その損害を補償するものとする。

## 7 その他

- (1) 施設、通路、縁石等を損傷した場合には、受託者の負担によって修繕すること。
- (2) 作業にあたっては、あらかじめ対象箇所等の確認を十分に行い、除雪の作業効率を確保すること。
- (3) 業務に必要な機材及び消耗品については、受託者の負担とする。
- (4) 万一事故が起こった場合は、速やかに業務担当員に報告すること。
- (5) この要領に定めのない事項又は疑義が生じた場合は、必要に応じて業務担当員と協議のうえ、その指示に従うこと。